

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

3-10

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	文化財等保存修理
節			
事業(施策)名	10 重要文化財の修理・整備	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	県文化行政課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 国重要文化財「旧佐渡鉱山採鉱施設」の保存活用計画や調査研究に基づく国重要文化財の修理や整備事業を推進し、構成資産の適切な保全を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 文化庁や専門家の指導のもと、長期的な視点に立った修理・整備計画を策定し、構成資産の価値を保護するための適切な修理や整備を行う。</p>		
事業実績	<p>【事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 重要文化財の修理内容を検討するため、文化財建物及び周辺のボーリング調査解析や測量調査を実施した。 ● 重要文化財保存活用計画をもとに、専門家会議において修理方針の検討を行った。 		
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 重要文化財である物件の価値を保存するため、ボーリング調査等により通年のデータ解析が必要であり、修理内容等についても引き続き検討が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボーリング調査等によるデータ収集を継続して行い、これらの調査成果をもとに重要文化財の修理を行う。 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p> <p>◇ ボーリング調査による解析作業を進めることで、今後の建物修理内容の検討に向けて、一定の成果が得られた。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。